

地区計画の区域内における行為の届出書

記載例

令和 ○年 ○月 ○日

女川町長 殿

着手予定月日から起算して30日以上前に届出してください。

代理人による申請の場合は、別途委任状を添付してください。委任状には連絡のとれる担当者等の名前、住所、連絡先を記載してください。

申請者

住所 牡鹿郡女川町○○○丁目○-○

氏名 ○○ ○○

連絡先 Tel ○○○○-○○-○○○○

該当する行為の番号を○で囲んでください。

都市計画法第58条の2第1項の規定に基づき、

- (1) 土地の区画形成の変更
- (2) 建築物の建築又は工作物の建設
- (3) 建築物等の用途変更
- (4) 建築物等の形態又は意匠の変更
- (5) 木竹の伐採

について、下記により届け出ます。

行為を行う地番の全てを記載してください。本様式に書ききれない場合は「別紙一覧表のとおり」と記載し、別紙を添付してください。

記

1 行為の場所 牡鹿郡女川町○○○丁目○-○

2 行為の着手予定日 令和 ○年 ○月 ○日

3 行為の完了予定日 令和 ○年 ○月 ○日

4 設計又は施行方法

下の表に記載してください。

(1) 土地の区画形質の変更	区域の面積 ○○○ 平方メートル				
(2) 建築物の建築又は工作物の建設	(イ) 行為の種別 (建築物の建築・工作物の建設)	(新築・改築・増築・移転)			
	(ロ) 設計の概要	届出の部分	届出以外の部分	合計	
		(i) 敷地面積			○○○ m ²
		(ii) 建築又は建設面積	○○○ m ²	m ²	○○○ m ²
		(iii) 延べ面積	○○○ m ² (m ²)	m ² (m ²)	○○○ m ² (m ²)
(iv) 高さ 地盤面から ○.○○メートル	(v) 用途	例) 一戸建て住宅			
		(vi) 垣又はさくの構造	例) CB2段 H=300m 例) なし 例) 未定		
(3) 建築物用途の変更	(イ) 変更部分の延べ面積 m ²	(ロ) 変更前の用途	(ハ) 変更後の用途		
(4) 建築物の形態又は意匠の変更	(4)、(5)は届出不要です。				
(5) 木竹の伐採	m ²				

備考

- 1 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 建築物の用途の変更について変更部分が二以上あるときは、各部分ごとに記載すること。
- 3 地区計画において定められている内容に照らして、必要な事項については記載すること。
- 4 都市計画法第12条の9に規定する内容を定めた地区整備計画の区域内における建築物の建築又は用途の変更については、次によること。
 - (1) 当該建築物の建築については、(2)(ロ)(iii)延べ面積欄の(i)の中に当該建築物の住宅の用途に供する部分の延べ面積を記載すること。
 - (2) 当該建築物の用途の変更については、(二)(ロ)(i)敷地面積の合計欄及び(2)(ロ)(iii)延べ面積の合計欄(同欄中の(i)は用途変更後の当該建築物の住宅の用途に供する部分の延べ面積の合計欄)についても記載すること。
- 5 同一の土地の区域について二以上の種類の行為を行おうとするときは、一の届出書によることができる。